

酒販売卸売業（DX取組）

県内取組事例

事業者：株式会社吉野酒店（所在地：宮崎県宮崎市）
資本金：1000万 業種：酒販売卸売業 従業員数：70名

事業名：受発注業務EDI化によるDX推進事業

クラウド スマホアプリ



EDI化による発注・入荷検品、仕入・支払の一元管理を実現

【概要】

- ・ベンダー発注EDI化による仕入業務の効率化
- ・ベンダーから請求データを受け取り、システムでチェック出来る機能を強化
- ・iPhoneを活用した現場検品処理による入荷処理。商品在庫の正確性とリアル化の実現
- ・見積データ取り込みからの新商品登録機能

【主な取組】

- ・仕入業者への商品発注を紙の注文から、発注データの送信に変更（デジタル化）
- ・仕入業者から納品されてくる商品の納入場所での入荷検品作業
- ・納品書を確認しながらの仕入入力作業から、発注番号を利用した入荷検品データと売上データの突合チェックと仕入のデータ自動作成
- ・新商品の見積データの取り込みにより商品マスタへの登録処理

【取組を行う背景】

- ・仕入業者から送られてくる納品書を正として仕入入力を行い、支払計算を行っていたが、チェック作業に多大な労力を費やしており、数量や単価の間違いを見逃してしまうことがあった。

ペーパーレス化の実現と、EDI化に変革していくことで、人的な労力を

省力化し、仕入データの正確性と仕入業者との支払管理を構築する必要があった。

【効果（成果）】

- ・効果① 仕入業者からの発注内容の問い合わせ回数の減少
- ・効果② iPhoneによる入荷検品により、納品書を確認しながらの仕入入力作業が不要 ※正確で、より迅速な在庫管理に繋がった
- ・効果③ 納品書及び請求書のチェック作業の自社データと受取データとの突合チェックにより、正確な仕入データの管理が可能になった
- ・効果④ 仕入業者からの見積データの取込機能により新商品登録の簡素化

【本事業終了後の展開・展望】

- ・データ連携を行える仕入業者を拡張し、紙ベースでのやりとりを削減
- ・在庫現場でのiPhoneを活用した発注業務
- ・iPhoneを活用した外出先での各種問合せ業務

【入荷検品処理】



発注番号	発注先	納品予定日	発注入荷件数
26	A高島屋	2024/01/12	1
28	A高島屋(株)宮崎支店	2024/01/14 PM	2
29	A高島屋(株)宮崎支店	2024/01/19 PM	2
31	A高島屋(株)宮崎支店	2024/01/31 AM	5

入荷予定日、入荷場所単位に発注情報を呼び出して入荷検品を実施

【今後の展開】



作業場所に捉われない情報参照及び各処理の実現